

# 創立40周年

東京あぶた・とうや湖会 会長  
篠原 博



今後、東京あぶた・とうや湖会が益々盛況になりますよう、「北海道ふるさと会連合会」の皆様のご支援、ご協力を、何卒宜しく、お願い申し上げます。

東京あぶた・とうや湖会は、お陰様で昨年11月、創立40周年を迎える事が出来ました。当会設立に当たっては、東京地区在住者15名により企画され、虻田町出身者の関東地区での住所連絡先調査から始まり、昭和51年6月26日、漸く池袋サンシャインデパートで約50名参加による東京あぶた会設立総会が開催され、東京地区と故郷を繋ぐ架け橋として、活動が開始しました。その後、町村合併に伴い、東京あぶた・とうや湖会に名称変更し、毎年11月の第2土曜日に、「洞爺湖町出身者」及び「洞爺湖温泉を偲ぶ方」が、ふるさとの思い出話に花を咲かせる会」として定着しております。

創立40周年記念総会には、数多くのご来賓の皆様に出席戴き、北海道からも真屋洞爺湖町長始め、多くの洞爺湖町有志に参加して戴き、真屋町長から本会の会旗贈呈等、盛大な記念式典を行う事が出来ました。懇親会では、素晴らしいフルート演奏の音色が会場全体に響き渡り、故郷から取り寄せたホタテ貝、宗八カレイ、わかさいも等の即売会、協賛各社様、洞爺湖町、及び、洞爺湖観光協会様より提供して戴きました商品による大抽選会等、非常に楽しい、ひと時を過ごす事が出来ました。

# 会の活性化を

めざして

東京岩見沢会 会長

金子 邦彦



2014年10月に、東京岩見沢会は第30回総会を関係者各位の多大なご支援のもとに、盛会裏に実施することができました。もともと、首都圏在住の会員相互の親睦とふるさと、岩見沢との活発な交流を深め、相互の繁栄に寄与すべく、地道に続けてまいりましたが、東京岩見沢会の活動が節目を迎えられたわけです。

具体的な活動としては、総会に市の関係者をお招きするだけでなく、市の訪問、同じ志を持った関西岩見沢会との定期的な相互訪問と会員レベルの交流を活発に進めております。特筆すべきは、本会の人材を活用して「いわみざわ市民大学」へ講師を派遣し、「日本経済とアベノミクス」、「海溝で発生する地震と津波の話」、「皇室を護る皇宮護衛官」、「我が国に多い白血病患者と白血病」をテーマに連携を深めております。幸いに好評を博しており、今後も継続してさまざまな貢献をしていく所存です。

一つの節目を迎えたことを祝いつつ、さらなる発展を願って会員、とりわけ青年会員や中年会員の増強をいかに実現するかに取り組んでおります。電子媒体をフルに活用して、デジタル世代の若年層や中年層への働きかけが功を奏した結果、入会者が増加しておりますが、会のさらなる継続と発展、活性化を図るべく、手始めに学生を無料招待したり、若手会員の会費削減などしたりして、入会につなげていきたいと考えております。

四季の語らい、  
くつろぎのひととき。



BANQUET  
宴会・会議

ACCOMMODATION  
宿泊

RESTAURANT  
レストラン



アルカディア市ヶ谷  
私学会館  
<http://www.arcadia-jp.org>

JR線・地下鉄(有楽町線・新宿線・南北線) 市ヶ谷駅 徒歩2分  
宴会予約直通ダイヤル 03-6685-0540  
宿泊予約直通ダイヤル 03-6685-0541  
〒102-0073 東京都千代田区九段北4-2-25